

令和7年

5月1日

第20号

宮城県水産高等学校



生物環境類型『授業風景と販売までの取組』

生物環境類型では、生き物に関する様々な学びを行っています。今回はその様子をご紹介します！現在、『メダカ』の種苗生産、飼育を行っています！育ったメダカは『錨章祭（文化祭）』で販売予定です！

<p>採卵作業（産み付けた卵を容器に移す）</p>	<p>メダカの孵化待ち！およそ10日</p>	<p>品種「花魁」を文化祭で販売予定</p>
<p>授業の様子！</p>	<p>顕微鏡で受精卵を観察します！</p>	
<p>受精卵</p>		
<p>メダカの孵化待ち</p>	<p>温度管理等をしっかりと、飼育しています！</p>	

【メダカの成長段階】

- 卵：受精卵は10日ほどで孵化します。
- 稚魚：孵化直後のメダカで、まだ小さく、水槽で飼育すると3ヶ月程度かけて1～2cm程度の若魚に成長します。
- 若魚：稚魚より大きく、メダカらしい体型になってきます。
- 成魚：約3ヶ月程度で成魚の姿になり、体長は2.5cm以上になるのが一般的です。

